

選挙公報

代議員選挙について

代議員候補者の選挙公報を掲載します。

すべての支部におきまして、立候補者が定数を超えなかったため、投票は行いません。

欠員に関しては、支部長が推薦し、支部運営審議会の承認をもって、補充を行います。

2024年 5 月

一般社団法人 兵庫県理学療法士会
選挙管理委員会

代議員立候補者

神戸（東）支部

定数：11名

立候補者数：7名

備考：この選挙公報は、立候補届出順に、

候補者から登録された内容をそのまま掲載したものです



氏名 喜田 直樹

年齢 48

勤務先名 本山リハビリテーション病院

所属支部 神戸（東）支部



氏名 鈴木 佑弥

年齢 37

勤務先名 リハビリ訪問看護ステーション蓄

所属支部 神戸（東）支部

経歴

医療法人 明倫会 本山リハビリテーション病院 リハビリテーション科 科長
 2017～神戸市リハ職職種地域支援協議会 東灘区代表
 2017～東灘区在宅医療・介護推進協議会 委員
 2020～兵庫県理学療法士会（神戸東）代議員
 認定理学療法士（管理・運営）（地域理学療法）
 回復期セラピストマネージャー
 J R A T Dスタッフ

経歴

2019～2022 広報部 部員
 2019～2021 ICT/DX推進検討委員会 委員
 2022～ デジタル業務支援部 部長

立候補の趣旨

2020年より代議員活動を行って参りましたが、これまではコロナ禍の影響もあり総会への出席がメインの活動となり不完全な気持ちであります。また、日々の病院業務を支えている若手職員の意見を集約し支部活動や士会活動に有効的に反映できるような橋渡し役になればと思っております。代議員がそのような活動をしっかりと行うことによって昨今、問題となっている若手層の入会率の低下も抑制できるものと考えております。この度の代議員選挙に立候補したいと思います。皆さまよろしくお願ひ申し上げます。

立候補の趣旨

この度、代議員選挙に立候補いたします鈴木佑弥と申します。私は、2019年度から2021年度まで広報部とICT/DX推進検討委員会に所属し、その後2022年度からはデジタル業務支援部の部長を務めております。県士会の業務において、デジタル技術の活用は欠かせないものとなっております。私は、LINE WORKSの導入、ホームページの運用支援、Canvaの導入、Office 365 E1の活用など、デジタルツールを駆使して士会の業務効率化と情報発信の充実に努めてまいりました。これらの経験は、今後も県士会の様々な課題に対応する上で、役立つものと自負しております。

今回の立候補では、私がこれまでに培ってきたデジタル技術を活用した業務改善の経験を生かし、より多くの会員の方々と効率的に情報を共有し、協働していくための新しい取り組みを推進していきたいと考えています。また、地域包括ケアシステムの構築や多職種連携の促進など、社会が求める理学療法士の役割の拡大に向けて、デジタル技術の更なる活用を図り、会員一人ひとりのスキルアップを支援していくことも目指しています。

代議員として、皆様の声を受け止め、県士会の発展に貢献します。ご支援と協力をお願いいたします。



氏名 沖 由香里

年齢 34

勤務先名 リハビリ訪問看護ステーション蓄

所属支部 神戸（東）支部



氏名 畠中 弘太

年齢 28

勤務先名 株式会社Steps トレーニング・デイサービス ブルーム蓄
神戸駅前

所属支部 神戸（東）支部

経歴

[学歴]
 2013年 神戸大学医学部保健学科理学療法専攻 卒業
 2015年 神戸大学大学院保健学研究科博士前期課程 修了
 2018年 神戸大学大学院保健学研究科博士後期課程 修了

[職歴]
 2013年 兵庫県災害医療センター・適寿リハビリテーション病院（非常勤）
 2015年 神戸市立医療センター西市民病院（非常勤）
 2016年 神戸大学地域連携推進室 特命助教
 2019年 株式会社Steps リハビリ訪問看護ステーション蓄

経歴

2018年3月 神戸学院大学卒業
 2018年4月 神戸リハビリテーション病院入職
 2024年4月 株式会社Steps トレーニング・デイサービス ブルーム蓄入職
 現在に至る

立候補の趣旨

私は、訪問看護ステーションで在宅での臨床業務に従事する傍ら、地域分野における研究活動に力を入れています。
 2021年には妊娠・出産を経験し、子育てにも日々奮闘しています。
 臨床・研究・子育てを両立するのはとても大変ですが、職場や周囲の方々から温かい理解とサポートをいただき、活動することができています。
 誰もが“どれか”を選ぶのではなく、“どれも”諦めることなく、円滑に両立していくための支援体制の構築が必要であると考えます。
 また、生活が多様化する中で、子育てに限らず、若い世代がそれぞれの人生のターニングポイントで理学療法士としてのキャリアを諦めることのないよう、柔軟な勤務体制の導入や教育研修体制のあり方にも改革が必要と考えます。
 このような声を兵庫県の理学療法士コミュニティに届け、さらなる発展に寄与できるように努めます。

立候補の趣旨

私は理学療法士としての専門知識だけでなく、デジタル化に積極的に取り組み、協会の運営や研修プログラムのデジタル化を推進したいと考えています。また、理学療法士としてのスキルをより幅広く向上させるため、他の分野における研修プログラムの充実や、キャリアの多様性を促進する取り組みも推進します。私は協会のメンバーが最新の技術や知識を習得し、より効果的に地域社会に貢献できるよう支援出来ればと思っております。



氏名 西原 浩真

年齢 37

勤務先名 神戸市立医療センター中央市民病院

所属支部 神戸（東）支部



氏名 大塚 脩斗

年齢 30

勤務先名 神戸市立医療センター中央市民病院

所属支部 神戸（東）支部

経歴

<学歴／職歴>

2009年 鈴鹿医療科学技術大学 保健衛生学部 卒

2009年 神戸市立医療センター中央市民病院 リハビリテーション科 配属

2024年 神戸市立医療センター中央市民病院 リハビリテーション技術部 主査

<士会活動等>

2013年～現在 兵庫県理学療法士会 神戸東支部 運営委員

2020年～現在 兵庫県理学療法士会 代議員

2021年～現在 兵庫県理学療法士会 神戸東支部 支部長

経歴

2018年～現在 兵庫県理学療法士会 神戸東支部 運営委員

2019年～現在 兵庫県理学療法士会 神戸東支部 管理者ネットワーク世話人

2020年～現在 兵庫県理学療法士会 代議員

2022年～現在 日本循環器理学療法学会 総務委員会

2022年 兵庫県理学療法士会 常勤役員・事務職員業務等検討ワーキング

2023年～現在 第8回日本循環器理学療法学会学術大会 広報委員

2023年 兵庫県理学療法士会 代議員・理事懇話会

立候補の趣旨

約3年を経て新型コロナウイルスも5類感染症となり、士会会員を取り巻く状況も大きく変わり、いつも通りの日常を取り戻しつつあります。しかし、コロナ禍の3年はSNSツールやWEB研修などの普及と同時に、我々理学療法士の卒前教育や卒後教育にも多大な影響を与えました。卒前教育ではコロナ禍の影響で、患者に触れる機会が極端に少ない臨床実習が多く、多くの学生が苦しましました。また、卒後教育においても、新人歓迎会も無く職場でのコミュニケーションが上手くいかず、不十分な卒前の臨床実習から、目指すべき理学療法士像に悩む新人理学療法士も増えたと思います。理学療法士は患者に触れることで、人生に関わることができ、やりがいに満ちた仕事です。私はこれまで13年間士会活動に尽力し、現在は最も士会会員が多い神戸東支部の支部長として、士会会員を支え、守る立場となりました。今期も代議員として、現場の未来ある若手会員1人1人がmultimorbidityに対応できるジェネラリストとなり、それぞれの所属でリーダーシップを発揮し組織を成長させる理学療法士になれるよう、現場の声を士会に届けたいと思います。皆様の温かい応援を賜りたく存じます。

立候補の趣旨

この度、3期目の代議員に立候補いたしました。

これまで代議員として過去の総会において、士会会費の適正化、議事録公開などの士会活動の透明化などについて、複数回の質疑を行い、皆さまからいただいたご意見をお伝えしてきました。

しかし、依然として会費に見合った受益は実感しづらいと思われ、“適正な予算執行と会費設定”と“士会活動の見える化”、“士会の活動内容”についてこれからも、皆さまのご意見を県士会にお伝えしていきたいと考えております。

士会員の意見が反映された士会運営に貢献できるように努めて参ります。ご理解、ご支援頂きますと幸いです。よろしく願い申し上げます。



氏名 高本 浩路

年齢 53

勤務先名 神戸赤十字病院

所属支部 神戸（東）支部

経歴

協会・士会役員歴
平成6年度～平成11年度 資料調査部 部員
平成28年度～現在 災害対策部 部員

立候補の趣旨

私は20年以上災害医療に興味を持ち活動しています。情報を集約し発信することの重要性“コミュニケーション”は災害現場での共通言語“CSCATTT”の二つ目のCに提示されています。災害現場での“C”は、日々の生活・仕事の中でも十分に根付いていることを再認識し、この経験は士会活動にも役立てると気づきました。職場での中堅的立場から情報、災害医療で培った他施設・他職種から情報、近隣施設との交流からの情報を集約し発信することで、これからの士会活動の発展、理学療法士の発展に微力ながら応援できると考え、代議員制度が発足してから士会の方々から命を頂き活動してきました。しかしながら特にこれといった成果はなく、任期が終わろうとしています。昨年度より副会長・理事と代議員の懇話会が開催され少しずつですが体制が整いつつあります。診療報酬改定、働き方改革、地域医療構想、職能団体、協会・士会運営と様々な問題点に会長をはじめ理事の方々は日々ご尽力されています。そのような中で少しでも協会の声が届くようにお手伝いさせていただきたく再度立候補させていただきました。

代議員立候補者

神戸（西）支部

定数：8名

立候補者数：2名

備考：この選挙公報は、立候補届出順に、

候補者から登録された内容をそのまま掲載したものです



氏名 中村 竹男

年齢 42

勤務先名 訪問看護・リハステーション ラヴィー

所属支部 神戸（西）支部



氏名 矢澤 大輔

年齢 45

勤務先名 荻原記念病院

所属支部 神戸（西）支部

経歴

【職歴】
 2004年 医療法人錦秀会 阪和第二泉北病院
 2005年 株式会社ラヴィー 訪問看護・リハステーションラヴィー
 2018年 株式会社ラヴィー 法人本部

【県士会活動等】
 2015年～ 兵庫県理学療法士会 保健福祉部
 2016年～ 兵庫県リハ3士会合同地域支援推進協議会 人材育成研修会 実行委員

【社会活動】
 2018年～ 西区医療介護サポートセンター研修小委員会

経歴

2020～2022 一般社団法人兵庫県理学療法士会 代議員
 2022～2023. 3 一般社団法人兵庫県理学療法士会 代議員
 2023. 4 勤務先移転のため、神戸（東）支部から神戸（西）支部へ転入

立候補の趣旨

私たち理学療法士が活動する医療・介護・福祉をはじめとした様々な領域において、各領域間連携の強化が求められています。また、個人または組織として「働き方の多様性」、「労働生産性の向上」、「DXの推進」といったことを踏まえ、限られた人材・資源の中で効率性と安全性を担保しながら一定の成果を出していかなければなりません。これらを実現するためには、私たちが各所属先で取り組むだけでなく、各地域の県士会員間でも組織的に取り組むことが必要であると考えています。これまでの現場および県士会活動等の経験を活かし、多くの県士会員の意見を取り入れ、県士会員のネットワークの更なる充実と他職種との協働・連携を高めることができるような代議員活動していきたいと考えています。

立候補の趣旨

この度兵庫県理学療法士会代議員に立候補いたしました、矢澤大輔と申します。近年、コロナ禍で実施困難であった事業が少しずつ再開されてきていますが、時代の変化を汲み取りながら、理学療法士としての質を高めていくためには多くの課題があると感じています。特に、臨床実習教育の転換により求められる卒後教育の質の向上、また各施設と地域が密に関わることでできるシステム作り、などが求められています。それには、各々の立場で必要としている情報を吸い上げ、また近隣の施設・他団体と連携していけるような事業の推進が必要です。地域全体の発展のために、自分にできる事を精一杯して参ります。何卒宜しくお願い致します。

代議員立候補者

阪神南（尼崎）支部

定数：6名

立候補者数：2名

備考：この選挙公報は、立候補届出順に、

候補者から登録された内容をそのまま掲載したものです



氏名 小川 智之

年齢 41

勤務先名 介護老人保健施設ローランド

所属支部 阪神南（尼崎）支部



氏名 井上 知哉

年齢 37

勤務先名 尼崎だいもつ病院

所属支部 阪神南（尼崎）支部

経歴

2005年4月～ 社会医療法人 中央会 尼崎中央病院 入職
 2014年3月～ 同法人 介護老人保健施設 ローランド 異動
 2016年～ 兵庫県理学療法士会 災害対策委員立ち上げ 委員
 2021年～ 兵庫県理学療法士会 災害対策部 部員
 2022年～ 兵庫県理学療法士会 阪神南（尼崎）支部 代議員

経歴

2019年4月～2023年3月 高槻市理学療法士会 学術局 局員
 2021年11月 大阪北支部新人症例発表会 副準備委員長
 2024年11月 第11回日本地域理学療法学会学術大会 準備委員

立候補の趣旨

この度、2期目の代議員に立候補致します。兵庫県理学療法士会・災害対策部の活動を通して、災害が起こった際に、同じ県内や市内で、支援・受援等の助け合いをスムーズにするためには、平時より横のつながりが非常に大切だと痛感しております。また、地域で活躍する理学療法士がそれぞれの地域で想いや悩みを共有し、年齢・経験に関わらず幅広く繋がりを持つ事で、個々の成長と病院・施設の発展につながると考えています。より多くの会員の声を理学療法士会に届けるように、会員と理学療法士会の架け橋になればと考えています。少しでも士会活動に興味を持って頂ける会員が増えるように尽力していきたいと思っております。

立候補の趣旨

この度、兵庫県理学療法士会代議員に立候補させて頂きました井上知哉です。2023年4月に大阪府理学療法士会より兵庫県理学療法士会へ異動し、尼崎市にあります尼崎だいもつ病院で勤務しております。当院は「住み慣れた地でいつまでも自分らしく生き生き」という理念を掲げており、地域と繋がりの深い医療機関を目指しております。私自身もその理念に同調し、理学療法士としての役割を日々考え実行し、他者にも周知するなどを心掛けております。この経験を活かし、理学療法士が地域とより密接な関係を築く一助を担えるように貢献したいと考えています。また、若手の理学療法士のやりがいと生きがいにも着目し、広い視野で未来の理学療法士の可能性が広がるような環境作りにも精進したいと考えています。若輩者ではございますがどうぞ皆様よろしくお願致します。

代議員立候補者

阪神南（西宮・芦屋）支部

定数：7名

立候補者数：1名

備考：この選挙公報は、立候補届出順に、

候補者から登録された内容をそのまま掲載したものです



氏名 宇渡 竜太郎
年齢 41
勤務先名 西宮協立リハビリテーション病院
所属支部 阪神南（西宮・芦屋）支部

経歴

令和4年～現在 （一社）兵庫県理学療法士会代議員

立候補の趣旨

代議員選挙に立候補いたしました宇渡竜太郎と申します。
地域の先生方の意見を伝えるように関わればと考えています。
どうか皆様からのご支援を受け賜われますようよろしくお願いいたします。

代議員立候補者

阪神北支部

定数：7 名

立候補者数：0 名

代議員立候補者

東播磨支部

定数：8名

立候補者数：4名

備考：この選挙公報は、立候補届出順に、
候補者から登録された内容をそのまま掲載したものです



氏名 大西 伸悟

年齢 43

勤務先名 加古川中央市民病院

所属支部 東播磨支部



氏名 水野 龍馬

年齢 35

勤務先名 高砂西部病院

所属支部 東播磨支部

経歴

研修部部員・東播磨支部 副支部長
2023年度～ 東播磨支部 支部長

2022年7月 兵庫県理学療法士会 奨励賞

資格：専門理学療法士（運動器・内部障害）
認定理学療法士（管理運営・臨床教育） 他

経歴

平成30年度～ 兵庫県理学療法士会 東播磨支部運営委員

立候補の趣旨

臨床経験20年以上の中で、県士会活動も10年以上経験させて頂きました。2023年度からは東播磨支部支部長を拝命し、支部活動をおこなって参りました。東播磨支部会員皆様の意見を県士会活動に生かし、専門知識と組織への熱意をもって、兵庫県理学療法士会の発展に貢献したいと考えております。若輩者ではございますが、ご指導ならびにご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

立候補の趣旨

東播磨支部運営委員として活動して、7年目になります。それまで支部の活動は研修会しか知りませんでしたが、運営委員として活動させていただき、「会員が理学療法士協会に求めることは何か」や「理学療法士としてどうすれば地域に貢献できるのだろう」と考える機会が増えました。会員にメリットのある士会運営を目指すべくこの度、立候補いたします。どうぞよろしくお願いたします。



氏名 大野 翼

年齢 38

勤務先名 明石仁十病院

所属支部 東播磨支部



氏名 田中 慎二

年齢 40

勤務先名 順心リハビリテーション病院

所属支部 東播磨支部

経歴

2020年～現在 兵庫県理学療法士会 東播磨支部運営委員
 2021年～2022年 東播磨支部新人発表会座長
 2023年 兵庫県・丹波地域合同防災訓練参加

経歴

2007.3 神戸医療福祉専門学校三田校卒業
 2007.4 医療法人社団 順心会入職
 2012.4 東播磨ブロック（現東播磨支部）運営委員
 2016.4 東播磨ブロック（現東播磨支部）ブロック長（支部長）
 2023.4～ 東播磨支部運営委員

2020年～2023年 東播磨支部代議員
 2023年～ 播磨町介護認定審査会審査委員

立候補の趣旨

この度兵庫県理学療法士会 東播磨支部の代議員に立候補させていただきました大野翼と申します。
 私は臨床現場に出てから現在まで兵庫県理学療法士会に所属しており、2020年からは東播磨支部の支部運営に携わってきました。
 地域での理学療法士の立ち位置を確固とするためには、地域を知り、多様なニーズに対応していく必要があります。
 顔の見える関係づくりと各地域の繋がりは重要であり、その為にも現場の会員の皆様が参加できる土会事業運営の一助になればと考えております。
 臨床現場にいる一会員として兵庫県理学療法士会と意見交換をし、会員一団体間の橋渡しの役割を担っていきたく考えています。
 多くの会員の皆様の声を届け、東播磨地区の活性化を促進していく所存です。皆様のお力添えのほど、何卒よろしくお願いいたします。

立候補の趣旨

理学療法士として15年、兵庫県理学療法士会の支部運営委員、支部長として11年東播磨地域に関わってきました。
 近年、理学療法士協会の活動が見えない。協会に入会するメリットが無いとの声をよく耳にします。
 代議員として、県士会員と協会、双方向の意見交換ができるよう引き続き活動させていただきたいと考えています。

代議員立候補者

北播磨・丹波支部

定数：5名

立候補者数：5名

*定数を満たしたため投票は行われず、欠員補充もありません。

備考：この選挙公報は、立候補届出順に、

候補者から登録された内容をそのまま掲載したものです



氏名 石田 崇継

年齢 45

勤務先名 西脇市立西脇病院

所属支部 北播磨・丹波支部



氏名 佐野 淳平

年齢 51

勤務先名 加東市介護老人保健施設 ケアホームかとう

所属支部 北播磨・丹波支部

経歴

2007 医療法人純徳会田中病院
2009 西脇市立西脇病院

経歴

兵庫県理学療法士協会代議員
日本徒手理学療法学会理事
日本運動器徒手理学療法学会基礎講習修了
介護支援専門員

立候補の趣旨

2023年度まで北播磨・丹波支部の支部役員を務めさせて頂きました。今年度から支部役員は退任することになりましたが、同支部に何か役に立てることがあるのではないかと、思い代議員として立候補させて頂くことになりました。理学療法士としての経験と支部役員としての経験を活かし支部の皆様の声を少しでも届けることができればと考えております。

立候補の趣旨

代議員として継続して北播ブロックひいては県士会の発展ならびに若手の育成、地域貢献のお手伝いをできればと思い立候補しました。



氏名 小椋 雅也

年齢 51

勤務先名 北播磨総合医療センター

所属支部 北播磨・丹波支部



氏名 北嶋 康広

年齢 55

勤務先名 多可赤十字病院

所属支部 北播磨・丹波支部

経歴

東播ブロック運営委員
北播磨・丹波ブロック運営委員

経歴

前北播磨丹波ブロック長

立候補の趣旨

北播磨圏域の急性期医療を担う中核病院のスタッフとして、急性期および北播磨の会員の声を兵庫県理学療法士会に届けていきたいと思っています。

立候補の趣旨

北播磨丹波ブロックの運営に貢献したいと思っています。よろしく願っています。



氏名 村上 茂史

年齢 40

勤務先名 兵庫医科大学ささやま医療センター

所属支部 北播磨・丹波支部

経歴

2005年～ 兵庫医科大学ささやま医療センターリハビリテーション室 理学療法士
2020年～ 兵庫医科大学ささやま医療センターリハビリテーション室 係長技士
2022年～ 一般社団法人兵庫県理学療法士会 代議員

立候補の趣旨

この度、兵庫県理学療法士会の代議員に立候補いたしました村上茂史と申します。
2022年より北播磨・丹波支部の代表として代議員を務めさせて頂いております。
これからも支部の会員の皆様の意見を士会に届けられるよう、また士会の活動や
方針を少しでも皆様にお伝えできるよう、取り組んでいきたいと考えております。
よろしくお願いたします。

代議員立候補者

中播磨支部

定数：8 名

立候補者数：0 名

代議員立候補者

西播磨支部

定数：4名

立候補者数：2名

備考：この選挙公報は、立候補届出順に、
候補者から登録された内容をそのまま掲載したものです



氏名 反橋 浩二

年齢 50

勤務先名 佐用中央病院

所属支部 西播磨支部



氏名 濱田 松彦

年齢 54

勤務先名 龍野中央病院

所属支部 西播磨支部

経歴

平成24年～ 西播磨ブロック運営委員
 平成26年～ 西播磨ブロック副ブロック長
 平成30年～ 西播磨支部副支部長
 令和3年～現在 西播磨支部支部長

経歴

協会・士会役員歴
 1993～2000年 兵庫県理学療法士会西播磨ブロック運営委員
 2000～2003年 兵庫県理学療法士会資料調査部部長
 2003～2015年 兵庫県理学療法士会西播磨ブロック長
 2015～2022年 兵庫県理学療法士会卒前教育部長

2006年 第19回兵庫県理学療法学会準備委員長
 2014年 第26回兵庫県理学療法学会大会準備委員長

立候補の趣旨

令和3年より西播磨支部の支部長を務めさせていただき西播磨支部会員の皆様の会員間の横つながりを広げ情報共有や情報交換を行いやすい環境作りを目標の1つとしてきました。課題はまだ多くありますが、会員の皆様のおかげで西播磨支部4市3町の行政や関係機関とのつながりや他職種とのネットワーク作りが少しずつ進んでいるように感じます。今後も医療保険分野、介護保険分野だけでなく、行政や地域との連携、スポーツ現場での活動、多職種連携などの分野でも会員の皆様が必要とする情報を提供できるネットワーク作りが今後も必要と思います。代議員として会員皆様の声を兵庫県理学療法士会に届け、県士会とのパイプ役になり、会員の皆様と情報交換や情報共有をして皆様のお役に立てられればと思っています。何卒、よろしくお願いたします。

立候補の趣旨

県士会と支部のつながりは重要です。私は県民の健康増進に寄与していく理学療法士を柔軟に後方支援している支部運営が行えるよう、その声を届ける両者のつなぎ役として邁進したい所存です。これまでの士会活動の経験を踏まえ、支部会員へ伝えることをしっかりと行っていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いたします。

代議員立候補者

但馬支部

定数：3名

立候補者数：1名

備考：この選挙公報は、立候補届出順に、

候補者から登録された内容をそのまま掲載したものです



氏名 川見 大作

年齢 49

勤務先名 公立豊岡病院組合立 豊岡病院出石
医療センター

所属支部 但馬支部

経歴

〔職歴〕

平成9年4月～：医療法人弘道会 守口老人保健施設ラガール、守口生野病院勤務
平成17年4月～：公立豊岡病院組合に入職

〔県士会活動〕

平成20年4月～平成29年3月：但馬ブロック（現 但馬支部）ブロック長
平成22年：第23回兵庫県理学療法士学会 準備委員長
令和2年～：兵庫県理学療法士会代議員

立候補の趣旨

私は、平成20年より但馬ブロック（現 但馬支部）にてブロック長を9年間、令和2年より代議員を2期4年間務めさせていただきました。
兵庫県理学療法士会（以下 県士会）は都道府県士会として全国的にも大きな組織であります。県士会・各支部・各委員会の活動は、約4年にわたるコロナ禍を乗り越え、徐々に活発になってきており、理学療法士の職域拡大・地域社会への寄与・組織活動の更なる発展のためご尽力されています。
しかし、近年は多くの方々が新規に入会されますが、その一方では退会者も多いのが現状です。改めて兵庫県士会としての方向性を各会員に周知していくこと、支部所属会員の要望や思いを県士会に伝えることは大事であると感じております。
私は、微力ではございますが、支部所属会員と兵庫県士会との繋ぎ役として尽力していく所存でございます。何卒、よろしくお願いいたします。

代議員立候補者

淡路支部

定数：3名

立候補者数：2名

備考：この選挙公報は、立候補届出順に、
候補者から登録された内容をそのまま掲載したものです



氏名 畑山 浩志

年齢 46

勤務先名 洲本市役所

所属支部 淡路支部



氏名 島田 雄宇

年齢 45

勤務先名 ㈱あかね

所属支部 淡路支部

経歴

1999年 洲本市役所に入職（現在：健康福祉部 介護福祉課に勤務）
 2014～2016年 地域づくりによる介護予防推進支援事業 アドバイザー
 2018年、2023～2024年 介護予防活動普及展開事業 アドバイザー
 2022年 介護予防マニュアル等の普及展開に関する調査研究事業 委員
 2022～2024年 JACA草の根技術協力支援事業ベトナム介護予防の支援活動
 2023年 地域づくり加速化事業 関東信越厚生局・近畿厚生局 アドバイザー
 兵庫県理学療法士会 淡路支部長ならびに代議員

経歴

2000年 理学療法士国家資格取得、兵庫県立淡路医療センター
 2001年 兵庫県立加古川医療センター
 2005年 兵庫県立淡路医療センター
 2015年 株式会社あかね 設立

立候補の趣旨

こんにちは、淡路島の洲本市役所で勤務しております畑山（はたやま）と申します。養成校卒業してすぐに行政のなかに飛び込んで26年目を向かえる理学療法士です。
 いま日本は、超高齢化社会を迎えとともに少子化が進行、今後は多死化により一層人口が減少すると推測されます。同時に、地域・家庭・職場という生活領域における支え合いの基盤も希薄になり、老々世帯、独居世帯のみならず、地域から孤立し、必要な社会的資源に繋がっていない人が増えてくると思われま。そこで、繋がりを再構築し、誰もが活躍や役割を持ち、存在を認め支え合うことで、人生における様々な局面においても、孤立せずその人らしい生活を送れるような社会にしていこうと求められています。これを「地域共生社会」と言い、理学療法士の活躍が期待されています。
 理学療法士の活躍のフィールドは多種多様になり、スペシャリストの理学療法士はもちろんのこと、ジェネラリストの理学療法士も必要と考えます。理学療法士がもっと地域で活躍し健康寿命の延長や健康格差の縮小に貢献できる職種だと思います。また、2022年度よりJACA草の根技術協力支援事業でベトナムの介護予防の支援活動もさせて頂き、世界に日本の介護予防や地域リハビリテーションが通用すると確信しました。
 わたくしが代議員に立候補したのは、ジェネラリストの理学療法士の必要性和地元や地域、世界で活躍できる理学療法士を増やすためです。また、理学療法士の皆さんの「やりたいこと」をカタチにしたいです。

立候補の趣旨

理学療法士となって20年が過ぎました。
 自身としては兵庫県内の超急性期から生活期の様々な病期の方を診させて頂きました。
 covid-19のような疫災、近年の不安定な社会情勢などを踏まえて、理学療法士としての今までの経験や繋がりを若い世代に繋ぎ、我々を取り巻く環境の改善や若手世代の活躍に少しでもお役に立てればと思ひ立候補した次第です。